2009 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[Sherry 英語教室(中学生)] 担当教諭[塩飽 隆子]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[1年 組 3 名][2年 組 9 名] 計 12 名			
実施期間: 2009 年 9 月 ～ 2010 年 3 月			
交流:無 ・ 有 国名[アメリカ] 学校名[Saddle River Elementary School] 学年[6] 担当教諭[Laly Polas]			
実施教科・時数 アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	教科	単元名	時数
	英語	国際理解:共に平和について考えよう	10
	課外	平和の絵を描こう	8

■作品について教えてください。

題(テーマ)	平和 ～過去・現在・未来～
絵に込めたメッセージ	過去の戦争の時代をふり返り、未来の平和への思いを持つ。 今自分たちが暮らしている日本で、「平和」ってどういうことだろう? 好きなスポーツや勉強が自由にできて、将来の夢を持てることは平和じゃないかな? 平和な時には古い文化が大事にされ、新しい文化が生まれるんじゃないかな?教育も進むんじゃないかな?世界のどの国の子どもたちも生活が安定して、好きな勉強やスポーツが自由にできて、将来に夢を持てる平和な未来でありますように!

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9 月	・自己紹介カードを作成 ・フォーラムで自己紹介	英語の授業なので習った英語をしっかり使えることを目標にした。自分のこと、学校のこと、地域のことについてあらためて考えて見つめるきっかけとなった。	英語
情報収集	10 月	戦争から平和をイメージしよう! ・今の平和な国日本に住んでいる自分たちにとって平和って何だろう? ・アメリカの同世代にとっての平和って何だろう?	平和を意識するために戦争について考えた。自分たちにとって「戦争」とは広島の原爆。絵本「ひろしまのピカ」と国語の教科書で出てきた米倉斉加年の「大人になれなかった弟たちに・・・」を元に戦争について考えた。戦争のむごさと無意味さが心に応えた。アメリカにとって戦争って何だろう?よく分からない・・・。相手は日本側の投げかけを待っているという感じだったので、こちら側がリードする形で話を進めた。	英語
テーマ検討	11 月	相手から、社会の授業で取り組むので文化の視点も取り入れたいと希望があったので、「戦争と文化」という 2 つの視点で絵のテーマを考えた。	日本の生徒にとって戦争とは「広島の原爆」、地域の文化と言えば「忠臣蔵」だった。絵のイメージはすぐに固まり、全体の構図をみんなで考えて相手に示したら「賛成!」と同意が得られた。それぞれのパーツに何を描くかはそれぞれが考えることに。日本側が描き込むアイテムは	英語

			一人ひとりから出たアイデアを反映させた。	
制作	12 月	週末にグループ毎に集まって一気に描いた。	下絵は、みんなのまとめ役で絵が得意な生徒がリーダーとなり、他の生徒と3人で描いた。それぞれ自分が出したアイデアの部分を担当して色を塗ったので、とても満足している様子だった。自分たちが描いているときには相手がどういう絵を描くのかは知らされていなかったので、「ここに何を描くのだろう？」とワクワク想像しながら描いた。また、休みの日を使って一気に色を塗ったので、全体の色調など全体を見ながらバランスがうまく取れたような気がする。	課外
鑑賞	3 月	完成した作品を教室内で展示して鑑賞した。他の学年の生徒達にも披露した。	「お～、すごいっ！」「色調やタッチが全然違う」「自由の女神が握手するとは！」「アメリカの戦争は9．11なんだ」「月面着陸ってアメリカ〇人の誇りなんだ」「アメリカってヒーローの国なんだ」・・・沢山の感想が出ました。	英語

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5：とても身についた　4：身についた　3：どちらともいえない　2：あまり身につかなかった　1：まったく関連がなかった）

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル		⑤・4・3・2・1	英語で言いたいことを表現する力がついた
情報活用能力（収集・発信）		5・④・3・2・1	フォーラムを使って情報を発信することは十分にできたが、テレビ会議がなかったので直接対話ができなかった
人間関係をつくる（交流相手・学級内）		5・④・3・2・1	学級内の人間関係は強まったが、相手との関係となると、相手からのフォーラムのレスが頻繁ではなかったので十分とは言えない。
協同作業をする力（役割・段取り）		⑤・4・3・2・1	自分たちの意見も出しつつ、リーダーを中心によく協力できた。
異文化の理解		5・④・3・2・1	交流の段階でアメリカの文化について十分に理解していたとは言えない。鑑賞の時に「アメリカってこういうところなんだ」と腑に落ちた感じがあった。
自文化の理解・自分を見つめる		⑤・4・3・2・1	自分のこと、学校での自分、地域と自分との関係など自分を見つめる機会が多くあり、よく見つめることができた。
表現力		⑤・4・3・2・1	描きたいことを非常によく表現できていると思う、。
学習を追究する意欲		⑤・4・3・2・1	集中力が途切れず、最期まで熱心に取り組めた。
作品を鑑賞する力		⑤・4・3・2・1	とても楽しく,興味津々で鑑賞でき、多くの感想が出た。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
生徒が他の生徒の意見をよく聞いて尊重していた。自分たちの赤穂や自分たちの平和の想いを絵に表そうと真剣に取り組んでいた。絵が得意でない子には得意な生徒が色を作ってあげたり、描き方をアドバイスしたりと協力する姿勢がよく見られた。	時差のためにテレビ会議ができない場合は、ビデオを作って送ったら良かったと反省している。このプロジェクトは英語を使うよい機会となり、特に話す機会を作ることで英語学習のモチベーションをあげることができるので、今後はビデオ制作も取り入れたい。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
	他のクラスの生徒や保護者の方にも完成作品を見ていただいて良い評価をもらうことで、取り組んだ生徒達が大きな喜びと自信を感じていた。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

Step4: PAINTING

FORUM

In one class

In the other class

Completed!